

ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)

問題 109 バートレット(Bartlett, H.)が示したソーシャルワークに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 クライエントの自我の変化のための診断と介入による実践として示した。
- 2 ケースワーク、グループワーク、コミュニティワークのそれぞれの専門家を必要に応じて組み合わせるコンビネーションアプローチを提唱した。
- 3 診断主義と機能主義の折衷主義として、問題を持つ人が、専門職がいる場所で支援を受ける過程であると示した。
- 4 価値、知識、介入方法の可視化された総体であり、それらは個別の方法としても分離可能であるとした。
- 5 社会的役割と関係性の中での人々の機能に焦点を当て、環境との関係を重視することを示した。

問題 110 事例を読んで、A市(政令市)またはA市が設置する機関でBさんに対応する職員として、次のうち、適切なものを2つ選びなさい。

〔事 例〕

Bさんは、夫のギャンブル依存で離婚したばかりである。ぎりぎりの生活の中で仕事をしながら6歳になる子どもを一人で育てている。Bさんは、収入も少なく、仕事と子育ての両立の懸念や住むところなどについて不安を抱えており、どのように生活をしていけばよいか、友人に相談をした。友人から、一度、市役所で相談してみてもとのアドバイスがあり、Bさんが居住するA市役所を訪問しその内容を窓口で伝えた。

- 1 福祉事務所の現業員
- 2 母子・父子自立支援員
- 3 生活困窮者自立支援機関の相談支援員
- 4 家庭相談員
- 5 児童福祉司

問題 111 次の記述のうち、メゾレベルの実践として示されたものとして、適切なものを2つ選びなさい。

- 1 A市社会福祉協議会の社会福祉士が行う、50歳代のひきこもり男性の母親と本人との間の調整。
- 2 難病患者を支援する社会福祉士が行う、全国難病患者の家族会の要望書を国会へ提出することの支援。
- 3 B県の社会福祉士会の会長が、委員としてB県の地域福祉支援計画策定に参画。
- 4 C障害者就労支援施設の社会福祉士が、特別支援学校の教員と協働で行う進路に関わるイベントの企画。
- 5 D市の生活保護担当の現業員が行う、E市の民生委員との意見交換会のファシリテーション。

問題 112 事例を読んで、Bさんが通院する病院のAソーシャルワーカーの判断として、次の記述のうち、適切なものを2つ選びなさい。

〔事 例〕

高校2年生のBさんは呼吸器の障害があり、睡眠時にはB i P A Pの装着が必要である。3泊4日の修学旅行についてBさんが主治医に相談したところ、宿泊先及び近隣の医療機関、機械のメーカーがトラブル時の対応についての調整ができれば参加可能との判断であった。必要な調整はできたが、高校は修学旅行期間中にB i P A Pの対応に慣れているBさんの母親の同行を求めた。Bさんは、親の負担や友達との時間を考え、親の同行がない方がよいと思っており、そのことを主治医に相談した。主治医は、Aに意見を求めた。

- 1 「生命の安全を重視すれば、Bさんの母親も参加した方がよいのではないか」
- 2 「修学旅行は学校の行事であり、学校の判断に従う方がよいのではないか」
- 3 「学校関係者がB i P A Pの対応について、事前に学ぶ機会を持てばよいのではないか」
- 4 「関係者の希望や判断の違いを詳しく確認し、それぞれの意見のすり合わせをした方がよいのではないかと考えている」
- 5 「医学的根拠に基づく意見は重要であり、改めて親の同行は不要との意見を出してもらった方がよいのではないか」

問題 113 事例を読んで、次の記述のうち、就労継続支援A型事業所のA生活支援員（社会福祉士）が、Bさんの生活に関わる家族システムの好循環を意図して行った支援として、最も適切なものを1つ選びなさい。

〔事 例〕

Aは、活動に積極的に参加していたBさんが、最近作業への意欲が低下している様と感じた。Aは送迎時にBさんの母親にそのことを伝えた。すると母親から、先週Bさんが、父親のお気に入りの時計を誤って壊してしまったが、そのことを父親に伝えることができないでいる。父親もBさんが時計を壊したことに気づいてはいないが、Bさんを責めたくないで触れないでいるという話を聞いた。

- 1 Bさんに、元気がないようなので少し作業の量を減らすことはどうかと話す。
- 2 Bさんに、母親から時計の話聞いたことを伝えただけで、父親に言えない気持ちや、父親の気持ちなどについて一緒に考えないかと話す。
- 3 母親に、時計の件でBさんと父親が気持ちを話し合う機会を作るように話す。
- 4 母親に、Bさんが同じ過ちをしないような対策をBさんと考えることはどうかと話す。
- 5 母親に、施設では間違っことをしたときは謝ることが大切だよ、と言っていることから、父親に時計を壊したことを叱るのはどうかと話す。

問題 114 ジェネラリストソーシャルワークに関する次の記述のうち、適切なものを
2つ選びなさい。

- 1 ソーシャルワーク専門職が「体制」を維持し、抑圧を正当化しているとの批判から生まれた。
- 2 問題を文脈の中で捉え一般化し、状況に応じて効果的な方法を1つ選んで介入する。
- 3 どのような対象に働きかけるときも、ソーシャルワークプロセスは同じである。
- 4 ニーズに適切に対応するために、多様なシステムに対する支援のレパートリーに関する知識を持つことが求められる。
- 5 問題や病理的なところをストレングスに変換することでエンパワメントを行う。